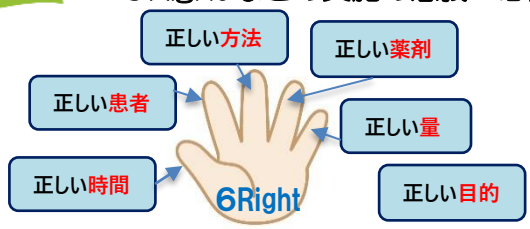
第２回電子カルテ操作研修
学ぼう!!安全に看護を実施するための電子カルテ操作研修

2023年４月19日20日21日に新採用者を対象に「第２回電子カルテ操作研修」を開催しました。

【目的】
安全で確かな看護技術を提供するための電子カルテ基本操作を学ぶ
【目標】
1.医療安全と電子カルテ操作を関連づけて考えることができる
2.輸血の受け取りから実施入力、副作用入力まで一連の実施が正しくできる
3.正しい手順で都度与薬の実施がパソコンまたは携帯端末でできる

講義

インシデント事例を踏まえながら、正しいダブルチェックの方法や6Rightなどの実施の意義・必要性について学びました。



点滴・注射、与薬に関するインシデントは、きちんと確認すれば防げたものばかりです。
必ず、6Rightで確認しましょう!!

講師：安全管理部
張岳輝子副看護師長

演習

輸血の受け取りから実施までの一連の流れと、正しい都度与薬の手順を学びシミュレーションを行いました。また、処置実施入力について講義で学びました。

講師：医療情報管理部
高石恭子副看護師長

患者のIDは、手入力はせず、必ずリストバンドのバーコードをPDAで読み込みましょう!!
輸血の受け取り、外観チェック、実施、終了、副作用入力、内服薬の与薬実施、服薬実施などすべて実施した自分の記録です!

内服
①配薬
②ダブルチェック
③与薬入力
④実施入力

配薬は、カルテの処方画面で、指差し呼称しながら、薬剤毎に、6Rightを確認しましょう!!

輸血
①受け取り
②外観チェック
③実施入力
④副作用の確認、入力
⑤終了入力

PDAで認証、フルネームで確認！

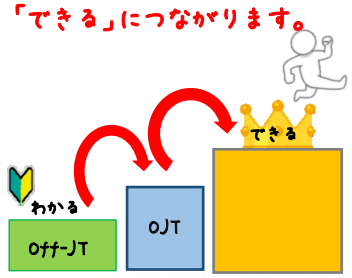
カルテを見ながら指差し呼称！
6 Rightで確認！！

講師：医療情報管理部
辻明美看護師長

新人看護師の指導に携わる皆様へ

本研修では、医療安全と電子カルテ操作を関連付けて考えることができるよう演習を通して学びを深めました。ぜひ、今回学んだ内容を新人看護職員にも確認し、引き続き実践できるようご支援をよろしくお願いします!!

研修での学びをOJTで繰り返し経験することで「わかる」が「できる」につながります。



「ひよっこ　レポ」のご紹介

新人の指導に携わるスタッフが、
①新人看護職員が研修でどのようなことを学んだのか把握すること、
②研修で学んだ内容を、新人看護職員が実践で「できる」ようになるための支援を考える際の一助となること、を目的に作成しています。
実地指導者、教育担当者に限らず、新人看護職員の指導に関わる部署のスタッフの皆さんに目を通してもらいたいと思っています。

作成　看護キャリア支援室　木村由紀　堀田ほづみ　柴田久美